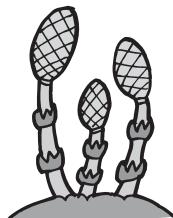


第1回定例町議会



補正予算

〔歳入〕

	教育費	△3百17万円	事業勘定特別会計補正予算 （第2号）……原案可決
分担金及び負担金	△2百84万4千円	事務実績、事業精査など	合計5百30万8千円を減額し、予算総額は5億1千3百27万5千円となりました。
使用料及び手数料	△21万円	特別会計補正予算（第2号） ……原案可決	
国庫支出金	△1百91万5千円	平成19年度バス交通事業 （第2号）……原案可決	
道支出金	△3百96万8千円	職員給与費など合計57万6円を減額し、予算総額は9千7百99万円となりました。	
財産収入	△1百39万1千円	平成19年度国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第2号）……原案可決	
繰入金	△2百25万8千円	診療業務委託料など合計4百93万円を減額し、予算総額は3千5百61万円となりました。	
諸収入	△1千8百45万4千円	平成19年度自動車整備工場事業特別会計補正予算（第2号）……原案可決	
町債	△1千20万円	職員給与費、一般管理費など合計1百62万7千円を減額し、予算総額は1億5百30万4千円となりました。	
〔歳出〕	△92万6千円	平成19年度老人保健医療2号）……原案可決	
議会費	△7百24万6千円	平成19年度あわび種苗育成センター事業特別会計補正予算（第1号）……原案可決	
総務費	△1億2千5百29万7千円	養殖漁業者の種苗購入費など合計4百85万8千円を減額し、予算総額は4千6百79万7千円となりました。	
民生費	△4百53万7千円	商工費	△1千1百2万4千円
衛生費	△26万円	農林水産業費	△6百75万3千円
消防費	△1百78万円		

会は、3月6日に招集され、平成19年度の補正予算、条例等を審議及び平成20年度各会計予算の審査を予算審査特別委員会に付託し、いずれも可決され、12日に閉会しました。

▽平成19年度一般会計補正予算（第8号）……原案可決

歳入歳出予算に9千6百35万1千円を追加し、予算総額は、37億3千8百54万6千円となりました。

補正の主な内容は、次のとおりです。

▽平成19年度自動車整備工場事業特別会計補正予算（第2号）……原案可決

職員給与費、一般管理費など合計1百62万7千円を減額し、予算総額は1億5百30万4千円となりました。

▽平成19年度老人保健医療2号）……原案可決

医療給付費など合計8百万3千円を減額し、予算総額は4億7百99万1千円となりました。

▽平成19年度あわび種苗育成センター事業特別会計補正予算（第1号）……原案可決

養殖漁業者の種苗購入費など合計4百85万8千円を減額し、予算総額は4千6百79万7千円となりました。

おくしり議会だより

□ 平成19年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)……………原案可決
施設管理費など合計75万8千円を減額し、予算総額は1億3千4百78万5千円となりました。

□ 平成19年度奥尻漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)……………原案可決
職員給与費など合計3万8千円を減額し、予算総額は3千2百67万1千円となりました。

□ 平成19年度国民健康保険病院事業会計補正予算(第4号)……………原案可決
収益的収入で、入院収益など合計1億2千8百90万2千円を追加し、総額7億4千63万8千円とし、同支

出は材料費など合計8百32万4千円を減額し、総額7億6千88万7千円となりました。

○職員の自己啓発等休業に関する条例

地方公務員法の一部改正により、自己啓発等休業制度が導入されたことに伴い、本条例を制定しました。

○奥尻町後期高齢者医療に関する条例

平成20年4月から後期高齢者医療制度が施行される

条例

- 奥尻町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い、本条令の一部を改正しました。
- 職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例
- 地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い、本条令の一部を改正しました。
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 育児休業法の改正及び平成20年度の職員の給料の減額率を変更するため、本条例の一部を改正しました。

- 奥尻町職員の特殊勤務手当の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ………原案可決
- 国の特殊勤務手当に準拠し、本条令の一部を改正しました。
- 奥尻町乳幼児医療費助成に関する条例の一部を改正する条例
- ………原案可決
- 高齢者の医療の確保に関する法律が施行されることに伴い、本条令の一部を改正しました。
- 重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- ………原案可決
- 高齢者の医療の確保に関する法律が施行されることに伴い、本条令の一部を改正しました。

(4)

○奥尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

……原案可決

健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）の施行に伴い、関係法令を準拠し、本条令の一部を改正しました。

と平成19年度で実施した税制改正に伴う介護保険料の激変緩和措置を平成20年度も継続して実施するため本条令の一部を改正しました。

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

福祉灯油購入費助成に伴い2百10万円を追加し、予算総額は36億4千2百19万5千円となりました。

△平成19年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）：原案可決

医師確保に伴う医師給与、医師紹介委託料など、1千63万6千円を追加し、予算総額は7億6千9百21万1千円となりました。

◎環境センター所管関係

○奥尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

……原案可決

奥尻町行政財産使用料条例に準拠し、本条令の一部を改正しました。

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

環境センターの委託業務の拡大について、前回に引き続いて説明がされ、年間2百76万円の節減をはかるので予算議会にその旨提案しているとの説明がありました。

そ の 他

おくしり議会により
○奥尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

……原案可決

奥尻町高齢者医療制度の創設に伴う後期高齢者支援金等課税額の追加と賦課総額の変更に伴う税率の引き下げ及び健康保険法等の一部を改正する法律（平成18年法律第83号）の施行に伴う国民健康保険税の特別徴収を併せて改正しました。

△平成19年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3号）：原案可決

六点目、神威脇温泉の指定管理者制度の導入による管理者の募集について

七点目、道営住宅の譲渡について

八点目、青苗緑ヶ丘住宅の空き家の用途廃止について等産業建設課担当者より説明があり、協議しました。

臨時会 議案等審議

△平成19年度（1月16日）

事項について閉会中の事務調査を行いました。

総務文教常任委員会

2月18日に開催された同

委員会は、住民課所管事項と環境センター所管事項について閉会中の事務調査を行いました。

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

◎産業建設課所管関係

一点目、マリンプロジェクトの見直し：埋立の変更

二点目、漁種別取扱月報で

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

三点目、地区農産物販売実績表について

四点目、ナマコの中間育成の現況について

五点目、あわび種苗育成センターの濾過器破損補修について

六点目、神威脇温泉の指定管理者制度の導入による管

理者制度について説明がなった。税率の引き下げが可能になつた。税率の引き下げを3月議会に提案したい。納期は10期を9期にする改正もしたいとの説明がされた。

◎住民課所管関係

者医療制度について説明がされました。同時に同制度に関連しての要因と医療費減少などもあって、国保税の税率の引き下げが可能になりました。

八点目、青苗緑ヶ丘住宅の空き家の用途廃止について等産業建設課担当者より説明があり、協議しました。

九点目、マリンプロジェクトの見直し：埋立の変更

十点目、漁種別取扱月報で

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

一点目、マリンプロジェクトの見直し：埋立の変更

二点目、漁種別取扱月報で

△平成19年度一般会計補正予算（第7号）：原案可決

三点目、地区農産物販売実績表について

四点目、ナマコの中間育成の現況について

五点目、あわび種苗育成センターの濾過器破損補修について

六点目、神威脇温泉の指定

管理責任者制度の導入による管

理者制度について説明がなつた。税率の引き下げが可能

た。税率の引き下げを3月議会に提案したい。納期は10期を9期にする改正もしたいとの説明がされた。

◎環境センター所管関係

環境センターの委託業務の拡大について、前回に引き続いて説明がされ、年間2百76万円の節減をはかるので予算議会にその旨提案しているとの説明がありました。

産業建設常任委員会 委員会報告

した奥尻辺地に係る公共的施設の総合整備計画の辺地対策事業債増額に伴い、当該計画を変更しました。

○奥尻町介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

……原案可決

介護保険法施行令等の一部改正に伴い、平成18年度

1月16日に開催された同委員会は、産業建設課所管